



系列クライミングジム「カクタス・クライミングパーク」。1号店…関屋町138 TEL:0532-26-3737 カクタス2(写真)…神野新田町字ラノ割37-1 TEL:0532-35-6698



1階のレジ横にはミシンが備えられ、サイドフアスナー付きを除く一般的なパンツ類の縫上げは混雑していなければ20分ほどで対応してくれる。お買い上げ商品ならばもちろん無料だ



クライミングシューズは東三河随一の品揃え。外箱にはモデル名とサイズが明記されたタグが付けられ、売れたらそれを取って、発注と在庫管理に使うという。なかなかのアイデアだ



2階への階段の吹き抜けの壁にはクライミング用の人工ホールドが取り付けられている。系列のクライミングジム「カクタス・クライミングパーク」の紹介や周辺の山情報などが掲げられている



「お店からひとこと」にもある手書きのPOPは、スタッフが商品を実際に使い、独自の視点で商品の特徴をよくつかみ、わかりやすく紹介している。見ているだけで楽しく、大変参考になる



スタッフは店主のほか3人。左からお洒落番長で里山エキスパートの坂神恵子さん、先代店主の奥さん(現店主の母上)の牧野三千代さん、トラン好きで山道具全般に詳しい富川成行さん

File No.55

井上大助の
ぶらり

SHOP
文・写真●井上大助
Text & Photo by Daisuke Inoue

超個性的山道具店
DX

自虐的用具実証企画の筆者がおくる、
全国に点在する国宝級マウンテンショップを巡る旅。

【愛知県・豊橋市】
モンタニア



【読者特典】
"PEAKS見たよ!"の合言葉で、
FITSソックスを
店頭販売価格の
8%OFFでご提供!

「お店からひとこと!!」

- ・アウトドアのアイテムは実際に使う前からワクワクするものがとても多くあります。そんなワクワク感をスタッフが手書きのPOPで紹介しています
- ・モンタニアのある豊橋のみならず「地元で楽しい店があつてうれしい!」と思ってもらえるようなお店作りを目指しています。
- ・2014年12月に改装をしてゆったりとした店内になりました。疲れたときは2階の休憩スペースで休んだり、お子さん連れの方はキッズスペースもあります。
- ・系列の「カクタス・クライミングパーク」もどうぞよろしく願います!

Profile

2代目店主
まきの あきひと
牧野昭仁さん

1982年愛知県豊橋市生まれ。山道具を玩具代わりに育ち、高校時代は山岳部に入学しインターハイに出場。北海道の大学を卒業後はニュージーランドのアウトドア専門学校に留学するも、父の急病のため帰国。24歳で店を継ぐ。妻と娘2人で豊橋市内に暮らす。趣味はトラン。



History

1970年(昭和45年)
4月1日、創業者・牧野仁雄と妻・三千代によって豊橋市松葉町でモンタニア創業。当時は登山用品の販売は少なく、野球用品の販売やユニホームの背番号をミシンで縫いつける仕事などもしていた。

1977年(昭和52年)
4月、現在モンタニアのある豊橋市萱町に移転。

1981年(昭和56年)
5月、それまでの個人事業から有限会社モンタニアとなる。

2005年(平成17年)
先代店主・牧野仁雄氏の体調悪化のため、昭仁氏が留学先のニュージーランドより急きよ帰国。店を手伝い始める。

2006年(平成18年)
5月、仁雄氏が急逝。享年65歳。同年、代表者を長男・牧野昭仁氏(当時24歳)に変更し、昭仁氏が2代目店主に就任。

2008年(平成20年)
東三河初出店となる室内クライミング施設「カクタス・クライミングパーク」を豊橋市関屋町に先代の誕生日の3月1日にオープン。

2014年(平成26年)
4月、店舗リニューアルのため旧店舗での最終営業し、仮店舗での営業をスタート。同年12月5日、モンタニア新店舗・新装オープン。

2015年(平成27年)
4月、カクタス2号店を豊橋市神野新田町にオープン。

大好きなアウトドアのことを学ぶためにニュージーランドのアウトドア専門学校に留学した。しかし、昭仁さんの父親で初代店主の仁雄さんが体調を崩したという一報を受けて、急きよ帰国。店を手伝うことになる。志も半ばだったし、もちろんまだまだ遊びたい盛りだったであろう。しかし、仁雄さんは闘病もなしく翌年に急逝してしまふ。昭仁さんが店を継ぐことになった。2006年のことだ。

昭仁さんは若く24歳で店主となつたわけだが、まずは岩登り好きだった父親の遺志を継ぎ、東三河で初の室内クライミング施設「カクタス・クライミングパーク」を市内関屋町に08年にオープン。本業のモンタニアのほうも、登山用品をオモチャ代わりに育った店主は若くても商品知識が豊富。もちろんベテランスタッフにも助けられ、商売は順調に進み、店を引き継いで8年後に新店舗の建設を決定する。それが昨年の12月に完成

・オープンしたわけだ。店名のモンタニアはマウンテンのスペイン語。先代店主が名付けた。亡くなってしまった今ではなぜスペイン語なのかは聞くすべもないぞうだが、先代が若いころに遠征に出かけた南米ペルーの言葉がスペイン語だったからではないか、という説が有力らしい。

店内の様子は、入口を入ると、まずは季節の注目の商品が展示される。取材時は夏だからTシャツやサンダル類が並べられていた。そのすぐ右手には日帰りの山行や通勤通学にも使えるサイズのバックパックコーナー、左手はカジュアルから本格登山に適したものでさまざまなウェア類が並ぶ。中央付近はグローブやアームカバー、小物入れなどが置かれた什器があり、右の壁の中央付近にはレジカウンター、その先に2階への階段がある。2階はクライミングギアとバックパック、登山靴、シュラフや火気類といった本格登山用品

をずらりと展示。東海地区では屈指の品揃えであるのは間違いない。先代店主の牧野仁雄氏は愛知山岳連盟ペルーアンデス遠征隊に加わるなど、登攀志向の本格的クライマーでもあった。そのため当時から周辺のクライマーが集まり、ギアを揃え、情報交換をする場があったという。モンタニアは2代目店主になっても、そのカラーを色濃く受け継ぎ、東三河の名店としてこれからも地域のクライマーや登山者を支え続けるだろう。



店舗は3階建てだが、3階の中央部分は屋根なしの屋上造りになっていて、バーベキューなどのイベントも画策中とのことだ



【1F・書籍コーナー】
書籍は決して多いとはいえないが、そんな厳選された書籍のなかに拙書「アウトドア・クライミング」を発見。ありがたいやうらしいやら。これだけで名店の称号をあげたいほどである



【2F・寝袋&マット売り場】
スリーピングバッグやマットは広げた状態と収納した状態の両方で展示され、使用時そしてバックパック時の大きさがイメージしやすい。テント用品もこのエリアに展示される



【2F・バックパックコーナー】
男性用と女性用が完全に分けて展示されており、とくに女性モデルは手に取りやすい高さにディスプレイされていて選びやすい。ライター、オスプレイ、グレゴリー、ミレー、BDなど



【1F・キッズコーナー】
階段前のキッズコーナーには小さなリュックからレインウェアなどキッズ専用モデルが充実。小さなお子さんのためのプレイスペースも兼ねているので、家族連れでの買い物でも安心

店主イチオシ商品

高品質ニュージーランド・メリノウール使用
フィッツ／メリノウールソックス・ラグドクルー
¥2,300+税

履き心地・耐久性抜群

カカトの立体形成が足を包み込むようにしっかりとサポート。起毛のヘタリにくさは、数あるアウトドア用メリノウールソックスの中では一番。今回、読者特典としてPEAKS読者には特別価格でご提供!




【1F・山小物ウェア】
レジ前の什器には、グローブやアームカバー、財布や小物入れといった小物類が数多く揃えられている。とくにフェイスマスクなど紫外線対策用品が充実しているのは女性にとってはうれしい



【1F・各種ウェア】
カジュアル向けから本格的登山ウェア、雨具などが幅広く並ぶ。取扱ブランドはモンペル、TNF、パタゴニア、マムート、フォックスファイアー、シェルバ、OR、ホグロフスなど幅広い

Shop information

登山とクライミングの専門店
モンタニア
〒440-0896
愛知県豊橋市萱町5番地(松葉公園南)
TEL: 0532-55-0125
FAX: 0532-53-8099
E-mail: montania@montania.jp
営業時間: 10:00~20:00
定休日: 毎週火曜日
http://www.montania.jp/



徒歩…JR豊橋駅東口を出て、ときわ通りアーケード商店街を抜け右折、約150m進んだ先の信号を左折して50m左手。約9分。車の場合…東名・豊川ICから国道151号を豊川市街方面へ。約10km 20~30分。周辺駐車場の駐車券補助あり